

## 書面議決結果

会議の名称	第3期第8回戸田市男女共同参画推進委員会
開催	令和4年9月1日（木）を期限として書面会議を開催
委員氏名	<input type="checkbox"/> 前野 裕子 <input type="checkbox"/> 茂呂 理絵 <input checked="" type="checkbox"/> 林 公子 <input type="checkbox"/> 田口 香代子 <input type="checkbox"/> 向井 由記子 <input type="checkbox"/> 結城 剛志 <input type="checkbox"/> 大沼 公子 <input type="checkbox"/> 長谷川 正和 <input type="checkbox"/> 横田 秀子 <input type="checkbox"/> 生天目 央子 <input type="checkbox"/> 引田 亨 <input type="checkbox"/> 本田 健 <input type="checkbox"/> 井上 明美  ( <input checked="" type="checkbox"/> 委員長 <input type="checkbox"/> 副委員長 ) ( <input type="checkbox"/> 書面議決書提出 <input checked="" type="checkbox"/> 書面議決書未提出 )
事務局	峰岸課長 町田主幹 茂木主事
議題	(1) 第五次戸田市男女共同参画計画の進捗報告について  (2) パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度におけるパブリック・コメントの結果について
会議内容	詳細は別紙のとおり
会議資料	別紙のとおり

## 第3期第8回戸田市男女共同参画推進委員会

### 書面会議における質問に対する回答

#### (1) 第五次戸田市男女共同参画計画の進捗報告について

委員からの質問	回答
引き続き取り組みを進めてください。	ご意見のとおり引き続き取り組みを進めてまいります。
<p>令和4年度からDV担当がくらし安心課となるとの事ですが、中学校のデートDV防止講演会も少しずつ多く実施出来ている様子ですので、引継ぎし、連携をしながら続けていただきたい。なぜ担当が変わるのですか？</p> <p>B評価とされているものはもう少し努力してA評価までに（高めてほしい）。</p> <p>あいパルが男女共同参画の推進拠点であることを知っている人と戸田市男女共同参画推進条例を知っている人の調査結果をお知らせ下さい。</p>	<p>中学校のデートDV防止講演会につきましては、適切に引継ぎを行い、取り組んでまいります。</p> <p>DV相談につきましては、令和3年度までは福祉保健センターで行っておりましたが、相談窓口の一元化により利用者目線から相談しやすく分かりやすい相談窓口となることや、「市民相談」として広く相談を受け付けることで潜在的な相談需要が把握できること、相談証明の発行から証明が必要な手続までを本庁舎内で迅速に対応でき相談者の負担軽減に資することなどから窓口をくらし安心課に変更したところでございます。</p> <p>現在B評価の取組につきましては、改善を図るよう、検討してまいります。</p> <p>調査につきましては、平成29年に市民意識調査を実施した際には、あいパルが男女共同参画の推進拠点であることを知っている人の割合は16.5%で、戸田市男女共同参画推進条例を知っている人の割合は3.0%という結果で、次回の調査は来年度を予定しております。</p>
<p>そもそも目標値が低い。長期計画であるのはわかるが、分母がわからないので、目標値が少なく見えるのだろうか？</p> <p>(例えば、(資料1) IVの14の(目標値)14%とか)</p>	<p>目標値において市民の意識に係る項目などは、性質上飛躍的な向上がたいへん困難であることから、当初値をベースとしつつ着実に向上を図っていくことを想定して目標値を設定しております。</p>
市営住宅入居支援について、抽選結果を待つことのできない緊急を迫られている方	市営住宅は命の危険があるような緊急を迫られている方を対象としている施設では

<p>もいると思います。優遇措置の改善をしてほしい。</p> <p>人権花運動について、市内12校で取り組む予定はありますか。</p>	<p>なく、そのようなケースでは専用の施設につなげております。</p> <p>人権の花運動は、1年3校ずつ実施し、4年間で全12校が実施できるよう取り組んでおります。</p>
---	---

(2) パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度におけるパブリック・コメントの結果について

委員からの質問	回答
<p>ご意見を拝読して制度を導入する良さ(必要性)むずかしさを実感しました。近隣自治体との連携、メッセージの発信、周知、啓発が大切。一人でも多くの方が理解し、寄り添う社会になればと思います。</p>	<p>制度の理解促進を図るため、周知・啓発に努めていく予定でございます。</p> <p>また、他自治体との連携についても検討してまいります。</p>
<p>すでに制度を利用している自治体との意見交換を重ね、制度の広がりだけでなく、LGBTへの理解を更に広げていきたいと思っております。</p>	
<p>たくさんの方がパートナーシップ・ファミリーシップに関心があるのですね。</p> <p>市民にとって良い制度になる事を期待します。</p>	
<p>6名の方のパブリック・コメントを歓迎します。性的マイノリティを含む男女共同参画に関連する社会的課題に対して、戸田市自身が主体的な関心をもって取り組むことを期待します。</p> <p>選択制夫婦別姓や同性婚の問題についても、戸田市自身の見解や意欲を表明していくべきではないでしょうか。</p>	<p>選択的夫婦別姓や同性婚については、情報の収集に努めていくとともに、いただいたご意見を今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>資料3に記載の9・10・11の様な意見が出ると想定しておりました。資料4に「事実婚」は法的にも認められていない等の注意説明書きがあるとよかったのではと思われました。(あっても意見は出たでしょうが)</p>	<p>本制度は、性的マイノリティの困難や生きづらさの軽減を図り、性の多様性に対する社会的理解を促進していくための施策と捉えているという前提があったことから、事実婚についての注意説明書きは設けていないところですが、いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>